

学校名	益田市立東陽中学校
授業者	3年部職員

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

ふるさと探訪学習（鎌手地区）

1-2. 学年

第3学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

200万株の水仙が植えられた、「唐音水仙公園」を有する鎌手地区に出かけ、鎌手の海を守る漁師さんから海の環境についての講話を聞くとともに、海岸の清掃活動を行った。また、この学習をきっかけに、鎌手地区の一大イベントである「水仙ウォーク」に参画し活動しようとする意欲を培った。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校では2つの小学校から生徒が入学する。校区内には4つの地区があり、地区によっては、小中学生が少ないところもあり、生徒にとってもあまりなじみのない地域もある。そこで、ふるさとの良さを発見し大切にしていこうとする心を培うとともに、東陽中学校区が面している海の豊かさや、美しさが、上流の河川や森林の環境を保つことによって維持されていることにも気づかせていきたいと考え、本単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

○地域の方との交流や地域での活動を通して、ふるさとへの愛着とふるさとの自然や文化を守り、ふるさとに貢献しようとする意識や態度を培う。

1-7. 単元の展開（全 時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1 2	○ふるさと学習ガイダンス ① 目的・服装・日程の説明 ② 海岸清掃の意義について ・ ③ 公共マナー等指導 ④ 班づくり ⑤ 各班の目標を立てる ⑥ 各係分担を決める（班長・美化・保健・交流）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本単元のねらいについて説明する。</li> <li>・活動内容について説明する。</li> <li>・唐音水仙公園についての紹介と水仙についてのクイズを行い、関心を高める。</li> </ul>
3 ～ 7	◎当日 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校集合</li> <li>・公民館に移動「講話」</li> <li>・水仙公園見学</li> <li>・土田海岸（海水浴場）の清掃</li> <li>・レクリエーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の漁師さんの講話</li> <li>・鎌手公民館長さんの講話 地域を守り、盛り上げようと取り組んでこられた方々の思いをしっかりと聞く。</li> <li>・グループごとに安全に清掃活動に取り組む</li> </ul>
8	○事後指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・お礼のメッセージ作成</li> <li>・グループごとにまとめのレポート作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとを守り、盛り上げようと取り組んでおられる方々の思いを受け止め、地域で生活する一員としての思いが伝えられるようレポートを作成する。</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

- ・海岸清掃活動を通じて、環境保護の意識をたかめる。
- ・事前学習や当日の体験を通じて、ふるさと鎌手地域への理解を深める。
- ・活動を通して、友だちのよさを見つけたり、お互いに助け合ったりするなど、仲間づくりを進める。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
○学校集合 健康観察・諸注意・トイレ 学校出発～石見津田駅へ JR 石見津田駅発 鎌手駅着 ○公民館到着 開会行事	・移動中の交通安全に配慮する
◎講話 「海の世界について」 パンフレットを受け取り唐音水仙公園へ出発	・地元の漁師さんの講話 「豊かな海を守るためには、山の環境を整えることが大切であること」
◎水仙公園で説明を聞く	・鎌手公民館長さんの講話 「鎌手の人たちが、地域おこしとして取り組んできた水仙公園の整備について」 ・メモ、タブレットを活用し、記録をとる。
◎土田海岸へ移動 海岸清掃活動 昼食（弁当） ○レクリエーション 海岸出発 ○公民館で閉会行事 鎌手駅発 津田駅着 ○学校到着・解散	・活動のようすを写真に撮る

### 3. 今回の活動の自己評価

地元の海の環境を守ってこられた漁師さんのお話を聞いたり、保存会の方たちが地域おこしとして、20年以上整備に取り組んでこられた水仙公園を見学したりすることによって、ふるさとを大切にしようという気持ちが醸成されたと考える。

また海水浴場の清掃を行って帰った後に、地域の方からお礼の電話をいただいたことも生徒たちにとって励みになった。

例年、1月に行われる「水仙ウォーク」に3年生のボランティアを募るのだが、今年度は、鎌手地区以外の生徒も含めて20名以上の希望があり、クイズラリー等の企画を立案した。実際にはコロナによる影響で水仙ウォークが中止になってしまったが、ふるさとのために貢献したいという思いが培われた成果だと考えられる。

### 4. 今後の課題

年度当初に行う本単元の学習は、「ふるさと（ひと・もの・こと）を知る」「仲間づくり」をねらいとしている。本来は、この後年間を通じて該当の地域との交流活動ができるような取り組みにつなげるのが望ましいが、コロナ禍の影響もあり、そこにつなげることが難しい状況にあった。今後は年間を通じた交流活動になるとともに、次の学年とのつながりをも含めた取り組みにしていきたい。また、「山・川・海の連環」についても考えを深められるようなプログラム作りの工夫をしたい。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端20mm、左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。